

センサーで広がる安心、データで見える未来

センサーとNissha クラウドサービスによる見守りシステム
異常時には自動でスマートフォンや携帯電話へ通知

居室や出入口
の見守り

熱中症・
インフルエンザの
リスク軽減

夜間の覚醒・睡眠
パターン検知

データ自動保存

データは自動で記録され、
Nisshaクラウドサーバーに保存。
管理者の手を煩わせません。

メールでアラートを受信

センサーが異常を検知した時のみ
お知らせいたします。

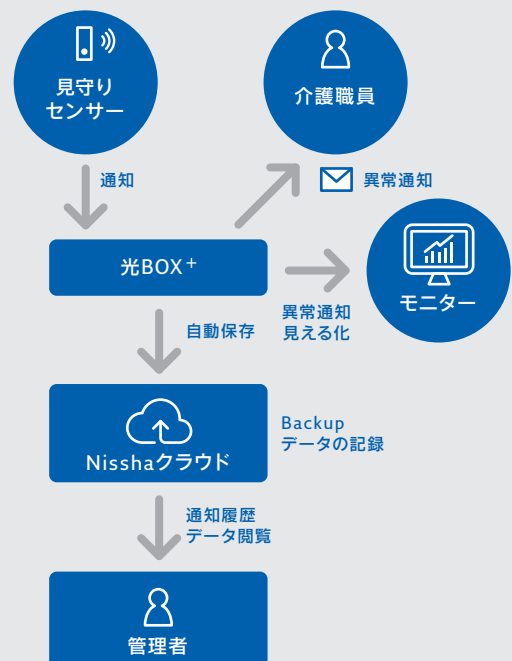
システムの特長

配線不要で
かんたん取付け

実質電池交換不要で
メンテナンスいらず

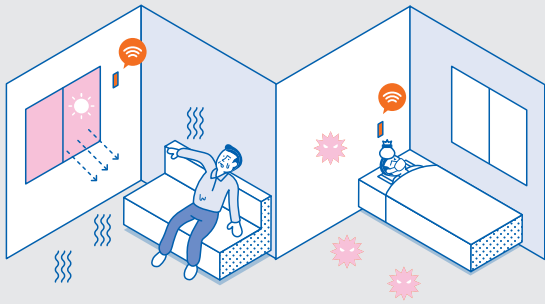
- Nisshaクラウドサービスに自動でデータを記録・保存
- 専用web ページで記録を閲覧可能
- 異常時には介護職員に通知
- カメラを使わない見守りでプライバシーを保護

クラウドと無線センサーを利用した見守りシステム



NISSHAの見守りシステム『ケアワン』は、見守りシステムのNO.1プラットフォームを目指します。

使用例



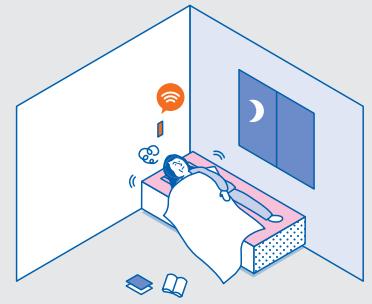
脱水症状、インフルエンザ感染予防

部屋の温湿度を測定し、エアコンのつけ忘れや操作ミス、故障などによる脱水症状リスクを検知します。また、冬場の換気などによる湿度低下を監視し、インフルエンザリスクの上昇をお知らせします。



夜間施設出入口見守り

夜間に施設出入口に人が近づいたことを通知します。認知症の入居者が施設外へ出てしまう危険を防ぎます。



夜間活動検知

夜間に部屋の人感センサーが連続的に検知すると通知します。睡眠リズムの把握や、睡眠障害の早期発見に活用できます。



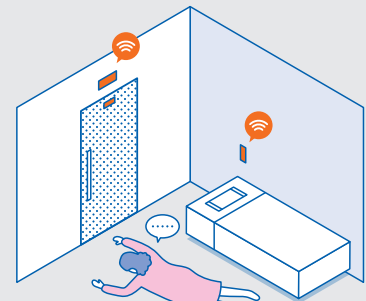
夜間居室ドア見守り

夜間に居室のドアが開いたことを通知します。優先的にケアが必要な入居者の居室に設置することで、少人数でのケアの手助けになります。



居室内セキュリティ

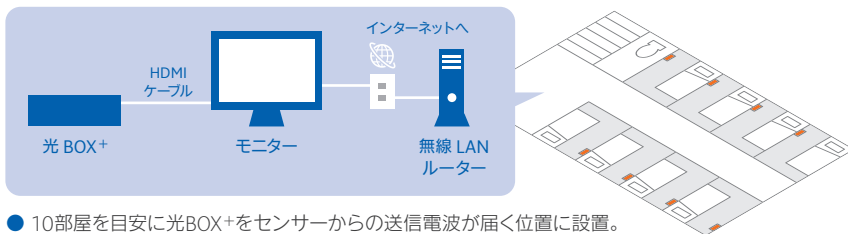
居室に入居者がいないはずの時間に人感センサーが反応したら通知します。不審者の侵入を早期に察知します。



居室異常検知

部屋の人感センサーとドア開閉センサーを利用し、居室の扉を閉めた状態でも、居室内で長時間動きが無い場合に異常を検知することができます。

設置イメージ



- 10部屋を目安に光BOX+をセンサーからの送信電波が届く位置に設置。
- 光BOX+のモニターにアラートが表示され、介護職員にお知らせ。

介護施設導入事例

- 特別養護老人ホーム** インフルエンザリスク低減のため、湿度低下をモニターし、換気量を最適化。
- 老人保健施設** 新規入所者の夜間覚醒を検知・記録。傾向把握しケア方針の検討に活用。
- 老人保健施設** 夏場の温湿度を管理。エアコンのつけ忘れなどによる脱水症、熱中症予防。

製品概要

基本セット

光BOX+
[HB-2000-N01]



USB 受信機



選べるセンサーラインナップ



人感センサー

温湿度センサー

ドア開閉センサー

月額サービス



Nissha クラウド

- ※ モニターは別途ご用意下さい(推奨品番: DELL S2218H)。
- ※ 無線ルーター、インターネット回線、プロバイダー契約が別途必要です。
- ※ 施設の間取りによっては無線が届きにくい場合があります。

- 配線不要で簡単取り付けが可能です。
- 実質電池交換不要でメンテナンスが必要ありません。

お問い合わせ先

日本写真印刷株式会社 デバイス事業部 受付時間: 9:00~17:30(土曜・日曜・祝日および当社休業日を除く)

本社 〒604-8551 京都市中京区壬生花井町3
TEL 075 757 6761
E-mail wsn_info@nissha.com

東京支社 〒141-0032 東京都品川区大崎2-11-1 大崎ウィスタワー21F
TEL 03 6756 7520

※日本写真印刷株式会社は、2017年10月6日にNISSHA株式会社に商号変更します。
D-CO02-CAT-R02